

科目名	果菜類栽培		科目番号	野-1
担当教員	黒川領太、津田遼平	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	1学年 野菜園芸コース	開講時期	7~2月	
単位数	3	必須・選択の別	必須	
授業目標	果菜類の種類、生理・生態及び栽培理論など専門的知識を習得する。			
授業概要	果菜類主要品目の来歴、主要産地、県内の栽培概況、生理生態、栽培技術等について講義をする。			
授 業 計 画	第1時限	野菜の分類、果菜類栽培の共通技術、トマト栽培技術Ⅰ		
	第2時限			
	第3時限	トマト栽培技術Ⅱ		
	第4時限			
	第5時限	ナス栽培技術		
	第6時限			
	第7時限	ピーマン栽培技術		
	第8時限			
	第9時限	キュウリ栽培技術		
	第10時限			
	第11時限	スイートコーン栽培技術		
	第12時限			
	第13時限	オクラ栽培技術		
	第14時限			
	第15時限	イチゴ栽培技術Ⅰ		
	第16時限			
	第17時限	イチゴ栽培技術Ⅱ		
	第18時限			
	第19時限	スイカ・メロン栽培技術		
	第20時限			
	第21時限	マメ類栽培技術		
	第22時限			
	第23時限	果菜類まとめ		
	第24時限	テスト		
テキスト、参考書	新・野菜づくりの実際(農文協)			
成績評価法	テスト			
その他				

科目名	葉菜類栽培		科目番号	野-2
担当教員	農業試験場(野菜・花き研究課)	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	1学年 野菜園芸コース	開講時期	10～12月	
単位数	2	必須・選択の別	必須	
授業目標	葉菜類の種類、生理・生態及び栽培理論など専門的知識を習得する。			
授業概要	葉菜類主要品目の来歴、主要産地、県内の栽培概況、生理生態、栽培技術等について講義する。			
授 業 計 画	第1時限	葉菜類の種類と分類、主な栽培技術、県内主要葉菜類の栽培状況、ニンニク		
	第2時限			
	第3時限	ネギ、タマネギ栽培技術		
	第4時限			
	第5時限	アスパラ栽培技術		
	第6時限			
	第7時限	キャベツ、ブロッコリー栽培技術		
	第8時限			
	第9時限	レタス栽培技術		
	第10時限			
	第11時限	ナバナ、ハクサイ、モロヘイヤ栽培技術		
	第12時限			
	第13時限	パセリ、セロリ、ハウレンソウ、コマツナ栽培技術		
	第14時限			
	第15時限	葉菜類まとめ		
	第16時限	テスト		
テキスト、参考書	新・野菜づくりの実際(農文協)			
成績評価法	テスト			
その他				

科目名	根茎菜類栽培		科目番号	野-3
担当教員	野菜専門指導員、中尾准教授	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	1学年 野菜園芸コース	開講時期	10～12月	
単位数	2	必須・選択の別	必須	
授業目標	根菜類の種類、生理・生態及び栽培理論など専門的知識を習得する。			
授業概要	根菜類主要品目の来歴、主要産地、県内の栽培概況、生理生態、栽培技術等について講義する。			
授 業 計 画	第1時限	イモ類栽培技術Ⅰ		
	第2時限			
	第3時限	イモ類栽培技術Ⅱ		
	第4時限			
	第5時限	ニンニク栽培技術		
	第6時限			
	第7時限	ニンジン栽培技術Ⅱ		
	第8時限			
	第9時限	ダイコン類栽培技術		
	第10時限			
	第11時限	カブ栽培技術		
	第12時限			
	第13時限	タマネギ栽培技術		
	第14時限			
	第15時限	根菜類まとめ		
	第16時限	テスト		
テキスト、参考書	新・野菜づくりの実際(農文協)			
成績評価法	テスト			
その他				

科目名	野菜栽培機械	科目番号	野-4
担当教員	田中利幸	科目区分	専門教育科目
対象学年、コース	1学年 野菜園芸コース	開講時期	11月
単位数	1	必須・選択の別	必須
授業目標	野菜栽培に利用される農業機械について理解する。		
授業概要	現地学習(農業機械の開発現場見学等)、講義、農業機械の操作演習		
授業計画	第1時限	野菜栽培用農業機械の操作実習(トラクターによるロータリー耕他)	
	第2時限		
	第3時限	現地研修(農業機械メーカー) ※メーカー都合により農機演習の可能性有	
	第4時限		
	第5時限	野菜栽培用農業機械の操作実習	
	第6時限	(マルチャー及び半自動定植機を用いたレタスの定植)	
	第7時限	野菜栽培用農業機械の基礎知識に関する講義とテスト	
	第8時限		
		④1回に2時限分を実施する	
テキスト、参考書			
成績評価法	テスト、レポート、受講態度		
その他			

科目名	野菜新技術		科目番号	野-5
担当教員	野菜専門指導員 農業試験場(野菜・花き研究課)	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	2学年 野菜園芸コース	開講時期	4～5月	
単位数	1	必須・選択の別	必須	
授業目標	最新の野菜栽培技術について理解する。			
授業概要	現時点で普及に移行可能な新技術や研究中の技術について講義する。			
授 業 計 画	第1時限	スマート農業の新技術		
	第2時限			
	第3時限	スマート農業の新技術		
	第4時限			
	第5時限	普及へ移行可能な新技術		
	第6時限			
	第7時限	開発、研究中の新技術		
	第8時限			
テキスト、参考書				
成績評価法	テスト、レポート			
その他				

科目名	野菜経営	科目番号	野-6
担当教員	黒川領太、津田遼平	科目区分	専門教育科目
対象学年、コース	2学年 野菜園芸コース	開講時期	10～12月
単位数	1	必須・選択の別	必須
授業目標	野菜部門における経営実態の把握。分析を通じて野菜経営の特徴や経営目標の樹立方法などを学ぶ。		
授業概要	授業、パソコン演習を通じて、野菜栽培の経営的特徴を講義する。		
授 業 計 画	第1時限	香川県における野菜栽培の現状および野菜経営の概要について	
	第2時限		
	第3時限	露地栽培における現状について	
	第4時限		
	第5時限	施設栽培における現状について	
	第6時限		
	第7時限	野菜経営計画作成	
	第8時限		
	第9時限	野菜経営計画作成	
	第10時限		
	第11時限	野菜経営計画作成	
	第12時限		
テキスト、参考書			
成績評価法	演習レポート		
その他			

科目名	野菜養液栽培		科目番号	野-7
担当教員	伊藤博紀	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	2学年 野菜園芸・花き園芸コース	開講時期	5～6月	
単位数	1	必須・選択の別	必須	
授業目標	養液栽培施設の栽培方式や培地の種類と特徴、施設内環境の制御について、基礎知識を理解する。			
授業概要	養液栽培の主要システムの基本構造と特徴、適用作物と栽培法、培養液の計算方法、生理障害とその対策などについて講義する。			
授業計画	第1時限	養液栽培の歴史と現状		
	第2時限	培地の種類・特性		
	第3時限	養液栽培の主要方式の特徴と栽培法		
	第4時限	培養液の調整・管理		
	第5時限	培養液管理装置の種類と仕組み		
	第6時限	培地・培養液のリサイクル		
	第7時限	養液栽培で発生しやすい生理障害・病害虫とその対策		
	第8時限	講義のまとめとテスト		
テキスト、参考書	施設園芸・植物工場ハンドブック(日本施設園芸協会)			
成績評価法	主に試験の成績により評価する			
その他				

科目名		野菜病害虫		科目番号	野-8
担当教員		病害虫専門指導員		科目区分	専門教育科目
対象学年、コース		2学年 野菜園芸コース		開講時期	6月
単位数		1		必須・選択の別	必須
授業目標		野菜病害虫の発生と対策技術について理解する。			
授業概要		現在の、特に香川県内における野菜病害虫の発生消長とその防除技術について講義する。			
授 業 計 画	第1時限	果菜類の病害虫発生消長と防除技術			
	第2時限				
	第3時限	葉茎菜類の病害虫発生消長と防除技術			
	第4時限				
	第5時限	根菜類の病害虫発生消長と防除技術			
	第6時限				
	第7時限	開発・研究中の防除技術			
	第8時限				
テキスト、参考書					
成績評価法		テスト、レポート			
その他					

科目名	野菜演習		科目番号	野-9
担当教員	黒川領太、津田遼平、中尾俊彦	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	1学年 野菜園芸コース	開講時期	2月	
単位数	1(2学年と併せて5)	必須・選択の別	必須	
授業目標	野菜栽培の現場における基礎的な計算や研修報告等のプレゼンテーション方法、先進地研修計画策定方法を習得する。			
授業概要	各課題について講義、実習する。			
授 業 計 画	第1時限	農産物直売所演習		
	第2時限	栽培面積、作付本数計算		
	第3時限	施肥量計算		
	第4時限	農薬調整計算		
	第5時限	各種計算演習		
	第6時限	プレゼンテーションの方法		
	第7時限	プレゼンテーションの方法		
	第8時限	先進地視察研修の方法		
	第9時限	先進地視察研修の計画作成		
	第10時限	先進地視察研修の計画作成		
テキスト、参考書				
成績評価法	受講態度			
その他				

科目名	野菜演習		科目番号	野-10
担当教員	黒川領太、津田遼平、中尾俊彦	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	2学年 野菜園芸コース	開講時期	10～12月	
単位数	4(1学年と併せて5)	必須・選択の別	必須	
授業目標	野菜栽培の基本技術を修得する。			
授業概要	講義、実習及び現地学習を行う。			
授業計画	第1時限 第2時限 第3時限 第4時限 第5時限 第6時限 第7時限 第8時限 第9時限 第10時限 第11時限 第12時限 第13時限 第14時限 ・ ・ ・ 第32時限	野菜栽培の基本技術の習得(講義、実習、現地学習)		
テキスト、参考書				
成績評価法	レポート、受講態度			
その他				

科目名	卒論課題演習		科目番号	野-11
担当教員	黒川領太、津田遼平	科目区分	専門教育科目	
対象学年、コース	2学年 野菜園芸コース	開講時期	5～6月	
単位数	1	必須・選択の別	必須	
授業目標	野菜コースにおける卒論課題を自ら選択、課題設定、課題解決に向けた方法の検討、調査、まとめを行う。			
授業概要	各自、卒論課題について自主的に学習を行い、それぞれの進捗状況に応じて現状での取りまとめを行い、最終的に報告書による発表を行う。			
授業計画	第1時限	文献収集		
	第2時限			
	第3時限	文献収集		
	第4時限			
	第5時限	調査結果とりまとめ		
	第6時限	報告書作成		
	第7時限	調査結果とりまとめ		
	第8時限	報告書作成		
テキスト、参考書				
成績評価法	最終レポート			
その他				

科目名	農場実習		科目番号	野-12
担当教員	黒川領太、津田遼平、中尾俊彦		科目区分	専門教育科目
対象学年、コース	1年生 野菜園芸コース		開講時期	通年
単位数	10		必須・選択の別	必須
授業目標	野菜栽培の基本技術について習得する。			
授業概要	圃場及び施設での栽培にかかる作業を通じて技術の習得を図る。			
授 業 計 画	第1時限 ・ 第35時限 第36時限 ・ 第50時限 第51時限 ・ 第75時限 第76時限 ・ 第100時限 第101時限 ・ 第150時限 第151時限 ・ 第180時限 第181時限 ・ 第232時限	その時期に栽培している露地野菜及び施設野菜の適期作業		
テキスト、参考書				
成績評価法	農場実習実施要領の農場実習報告書により評価			
その他	休暇中の10日を含む			